



2021年8月25日発行
通算第221号

会員だより

2021年
9月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
https://hanamidori.sakura.ne.jp/



引き続き、会員及び関係する皆さまの安心・安全な活動を第一優先とし、
新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮にご協力をお願いいたします。

集まるのが難しい今、オンラインやSNSに親しんでみよう♪

今年の2月から、オンライン（Zoom）入門講座やSNS入門講座を、不定期開催しています。リアルに集まることが難しくなり、講座やイベントでも「オンライン開催」という形が増えてきた中で、触れないで苦手意識を持つのはもったいない、と思っています。正直な所、皆さんにこうした事に関心を持ってはもらえないかもしれない、と不安がりましたが、毎回少人数でも参加をいただき、始めてみてよかった！と感じています。

「オンラインで繋がって、単におしゃべりするのでもいいけど、何か学べる機会やお楽しみがあるといいなあ」と思っていた所に、会員の木村智子さんが「遠方なので普段の活動は参加できないけど、こういうことなら手伝えるよ」と申し出てくださいました。また、オンラインで会員さんのお庭や圃場からのレポートなども行ってきました。

コロナ禍が終わっても、このような流れは少なからず続くと思いますので引き続き会としても工夫を重ねていきたいと思っています。

SNSについても、気軽に情報を発信・共有・拡散することができて便利なので、徐々に会の活動に

ついて、発信・拡散できる人をふやしていきたい、と考えています。

オンラインやSNSについて「知りたい」「体験してみたい」という方は、個別相談対応もいたしますので、お気軽に事務局までお問合せください♪

※パソコン・スマホの使い方講習も検討中です。ご要望等がありましたら、こちら事務局まで♪

★9月のオンライン講座★

日時：9月9日（木）10時～1時間弱程度の予定

内容：活動現場レポート「南久が原圃場より」

会員だより2ページ（裏面）にありますとおりリニューアルされ、これから秋の花苗育成が始まる南久が原圃場から、花苗育成に向けての準備活動をレポートします。お申込みは事務局までメールにて！



7/20の様子。この回は会員外からの参加もあり、少し賑やかになりました♪

Report

オンライン園芸講座「暮らしに潜む熱帯雨林」

講師：木村智子氏（スマイルプラス代表、当会会員） 7月20日（火）

コミュニティガーデンコーディネーターとして全国各地で活躍される木村智子さんは、所沢にお住まいですが、ご縁あって当会の会員でもあります。ご主人の転勤でシンガポール在住中に自然分野のガイド国家資格を取得し熱帯雨林の植物や生物多様性のガイドをしておられ、私自身も旅行で訪れた際にご案内して頂いたことがあります。

今日のテーマは、その経験を踏まえた「暮らしに潜む熱帯雨林」。11個の質問を受け、私たちが日常に使う植物性石鹸やシャンプー、揚げ油、スパイス、藤の椅子、タピオカ、チョコレート等々多数の食品・製品などが、熱帯の植物から作られてい

ることを確認しました。

でも、高速道路から見える建物や飛行機との関係は？ 答えは前者がコンクリート建築の板囲いに使われる「エマージェント」と呼ばれる熱帯広葉樹の高木種、後者は重い荷重に耐える飛行機のタイヤは天然ゴムが不可欠なのだとか。私たちが気付かずに使っている物に熱帯雨林からの恵みが潜んでいるのですね。更に、温帯と熱帯の森林生態の違い、生物の生き残り戦略、植物の種類の多さなど、図や写真を使ってのお話に一時間はあっという間に過ぎてしまいました。尽きないお話を名残惜しみ、次回を期待して講演が終わりました。（小澤由美子）



「歴史と花のまち歩き 馬込編①」 講師:今田 恵美氏(蒲田高校市民講師) 7月29日(木)



7月29日、蒸し暑い中10名が西馬込駅前に集合。まずは大田区の郷土博物館に向かい版画家の川瀬巴水特別展を見学。馬込近辺の作品が多い。平日にも関わらず来館者もまあまあ多い。

見学終了後、今回のまち歩きの講師である今田さんと合流。今田さんのお父上は大田区の歴史に造詣が深く、馬込では有名な歴史研究家で、今田さんも話を聞いている内に大田区の歴史に詳しくなったそうである。近辺の地形、鎌倉時代からあるという梶原家屋敷跡やその家臣で現存する野村家、義民六人衆の説明あり。

義民六人衆の話は知っていたが、その背景についても詳しく説明してくれた。今まで知っていたことが「点」とすると、こういう詳しい説明を聞くことによって「点」が「線」や「面」に繋がるのだと思う。

最後に湯殿神社に向かい庚申塔の説明を受けた。説明を受けないと素通りしてしまう。それにしても神社のスタジイ、イチヨウは大木である。神社に大木が多いのは神様が降臨する場所の目印になるからだということを何かのセミナーで聞いた。

まさに今回は「歴史と花(樹木)のまち歩き」であった。暑い中お疲れ様でした。(阿部 敏章)



「南久が原園場リニューアルにむけて」

8月14日(土)~16日(月)

これまで園場内は、作業しやすいように少しずつ補強を会員の手で繰り返してきましたが、これからも安全に作業しやすいようにと防草シートの全面張り替えを含め園場改善を決断し着手しました。

このような作業はとても会員だけでは困難であると想定して(時間と労力を勘案)専門業者に依頼することにしました。しかし、私たちにとって活動しやすい場にするには、業者さんに任せっきりにするわけにはいかず、園場活動をしている体力ある会員の協力を得て園場整理や草刈りも同時に行いました。(3日間雨の中お疲れ様！)

天候が悪い中行った工事で、予定の3日間では終了せず、完成は8月末になります。9月から行う土入れやポット上げはリニューアルした園場でスタートできます。

乞うご期待♪



「みどりの縁側」より 平和の森公園展示室

★8月の展示「なつのアルバム」他



<今月の会員だよりの同封物>

- ◆活動カレンダー ◆「みどりの縁側」だよりの
- ◆「せせらぎセミナー」チラシ
- ◆活動アンケート(会員のみ)